



# 岩本山公園に新名所

# 「梅園」は 春の足音

岩本山公園は、地形の特色を生かし、眺望を重視した風致公園として、昭和五十五年から整備が進められています。標高一九二・七メートルの頂上を持つ公園は、眼下に市街地、富士川が臨まれ、南に田子の浦・駿河湾そして伊豆半島、東に愛鷹山・箱根連山、北に富士山・南アルプス等、三六〇度の景観を誇ります。

これまでに、大芝生広場、はちまき園路、パノラマ展望台等が完成し、市民の憩いの場として利用されています。市ではさらに、本年度と来年度の2カ年で、「自然教育の森」と「梅園」を整備する予定です。今回は、梅の名所として期待のかかる梅園を中心に紹介します。

## 梅園へ行くには

岩本山公園を訪れる人は、春・秋の行楽シーズンには、遠く県外からの人も少なくありません。公園に行くには、市内岩本の実相寺から標識の整備された坂道を歩いて約二キロ、時間にして約三十分かかり、ハイキングコースにう

ってつけです。また、市内旭町から岩本山に登ると、車で行くこともできます。梅園は、大芝生広場とはちまき園路の間にあり、日だまりで暖かい、梅の木の生育に適した場所に位置しています。

## どんな梅の木が…

君ならで 誰にか見せむ  
梅の花 色をも香をも  
知る人ぞ知る

紀友則「古今集」

梅の花は清楚で気品が高く、一月から三月ごろ、あまり花のない季節に桜より一足早く咲きます。昨年植えて、既に咲いている梅の成木は、六十八本。品種は、白梅として「白加賀」「青じく」

「杉田」「十郎」、紅梅が「紅千鳥」「鹿兒島紅」「夫婦紅梅」「大盃」「見鷲」「豊後」の十種類です。苗木は三十種類、二百十本植えてあり、三年くらいで花が咲くようになります。また、この梅園へ市の婦人会と花の会が結成二十周年ということで、紅白一本ずつの梅の木をそれぞれ寄附してくれました。

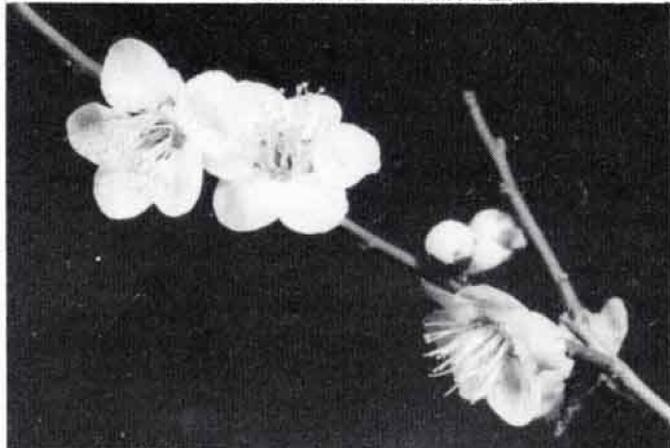
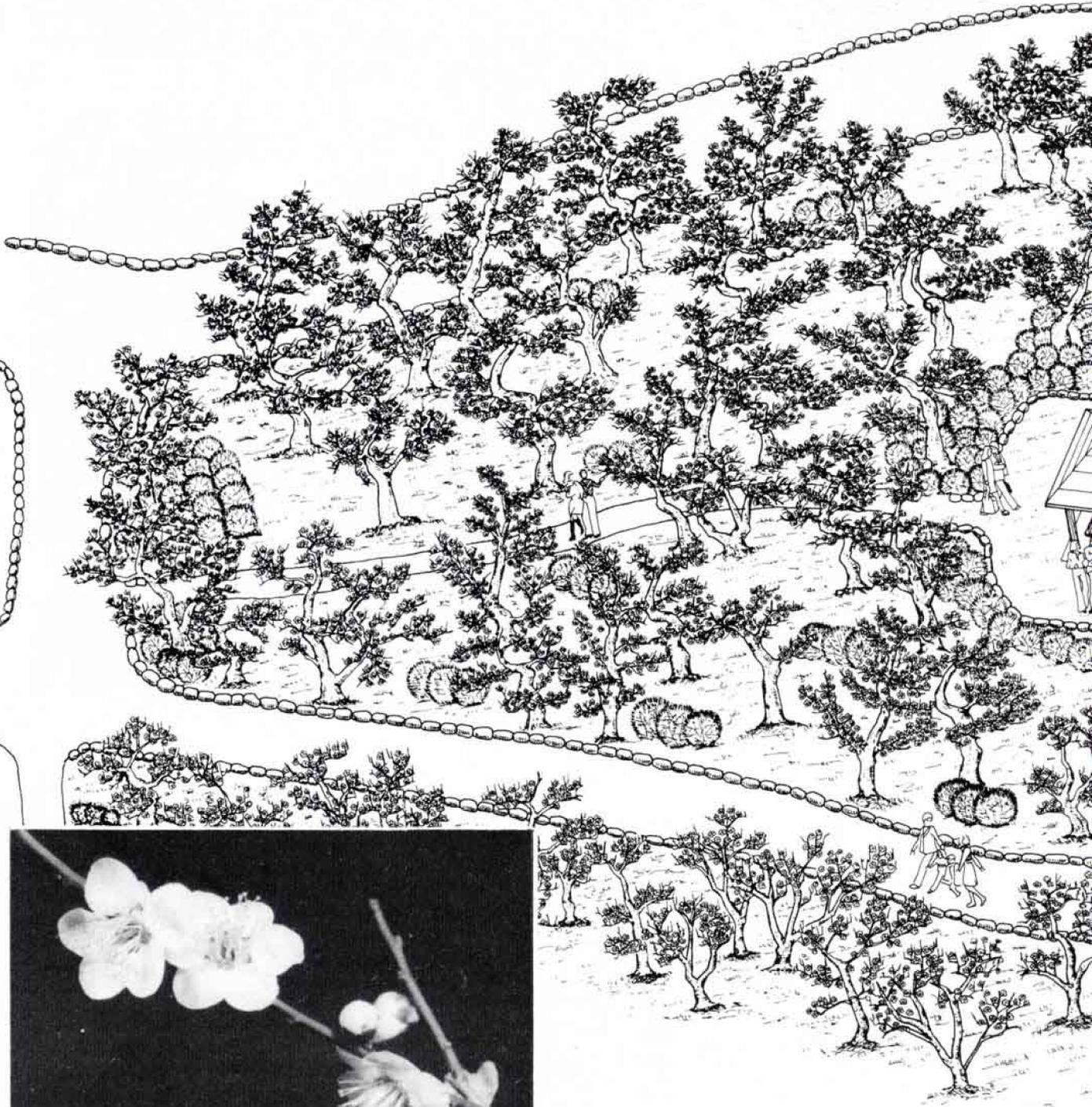
### 「富士市花の会」から

花の会では、十周年記念で南町公園に「バラの園」、十五周年記念で新通町公園に「SL花壇」をつくりました。二十周年記念は何にしようかと思っていました。四千五百〇〇人の会員全員で一円募金をやって、紅白の梅の木を寄附しました。



### 「連合婦人会」から

婦人会が二十周年なので、二十年生の梅の木を寄附しました。「山や森は、水を生み出す」といいますが、緑をふやすことは大切だと思います。梅園が、市民の憩いの場になればいいなと思います。梅祭りとか、何かお祭りなんかもいんじゃないでしょうか。



## 自然教育の森も

そのほか、梅園の下段は自然教育の森として落葉樹を中心に、特に、花の美しい木、紅葉の美しい木、野鳥の好む実のなる木等、季節の移り変わりに応じて装いを変え、快適な散策を楽しめるような木を植栽してあります。

ここには富士市に分布するツツジを中心に、日本全国に自生する珍しい野生ツツジも、二十一種、九百四十八本植えてあり、三月下

旬から五月にかけて、訪れる人の目を楽しませてくれることでしょう。

また、植栽してある木には、樹名や特徴を解説したネームプレートが取り付けてあります。そのためこの公園は、ふるさとの木や草を知り、みどり人間のかかわり合いを考える自然教育の場ともなります。

## これからの整備計画

この梅園は、緑化宝くじ補助により市が造成していますが、昭和六十一年度に整備されたのは梅園の半分です。来年のシーズンまでには残りの半分も整備します。東屋やベンチを設置したり、下地をそのまま座れるようにするなど、

家族や仲間同士でお弁当を持って楽しめるような梅園にしていきたいです。

また、公園内には、水洗トイレ、管理事務所の設置、駐車場の整備なども行う予定です。

## マナーを守ろう

岩本山公園には、ごみ箱が設置してありません。ごみは必ず持ち帰りましょう。

ごみが捨てられたり、植物が採られたりすることによって景観ばかりでなく、自然のサイクルも変わってしまいます。マナーを守り、市民共有の財産であるこの公園をいつまでもきれいなままで、大切に育てていきましょう。

### 風致公園って

### どんなところ？

風致公園は、良好な自然環境が残されている土地で、古くから人々に親しまれている行楽地、主として散策、花見などの静的利用を中心とした公園です。